

「辰年」始動！ 天高く昇る龍のように！



第15回「銀河書展」松本市美術館にて 12/27



思わず見入ってしまう書道部の力作。素晴らしい！



- ★塩尻での「第九」オケはウクライナ国立フィル 12/24
「音楽が人類を良い方向に変えると信じている」指揮者
- ★年末に出逢った素敵なお本！谷川俊太郎とブレイディみかこさんとの手紙のやりとり。言葉の温かさに心が熱く…

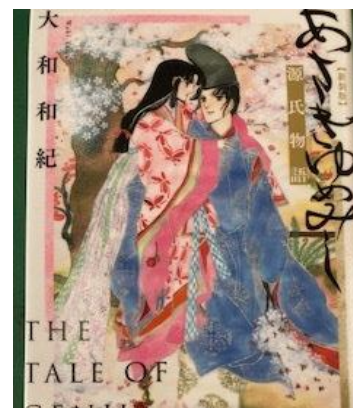
新年おめでとうございます。元旦から能登地震、羽田空港火災と心痛い年明けとなっています。災害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。陽の気が動いて万物が振動し大きく躍進する年と言われる今年の「辰年」が、皆さんにとって困難を乗り越え飛躍の年になるよう、1つ1つの瞬間を大切に過ごしていきましょう。年末は書道部の「銀河書展」。とにかく古典作品の上手さに圧倒され作品の前で食い入るように立ち止まってしまいました。基本を大切に取り組んでいる成果としてパフォーマンスでもあの勢いが出せるとあらためて感じました。さらに「龍のごとく」飛躍してほしいと願います。12月24日には塩尻でベートーベンの「第九」演奏会が開催され報道されました。オーケストラはウクライナ国立フィルハーモニー。聴いた方によると「オケのメンバーが、女性が多かった気がする…」と。団員の中には楽器を武器に変えて軍に志願した方もいるそうです。この「第九」は平和と愛をうたうものになりました。シラーの歌詞

Daine Zauber binden wieder
Was die Mode streng geteilt

「あなた(神)の魔法が再び結び合わせる。

時代が厳しく切り離したものを…」すべての

人々が兄弟になると、この後に続くこの歌詞を考えると、「魔法を持っているのは【神】ではなく、【私たち】なのではないでしょうか」と参加者のコメントがありました。すべての人々が平和で幸せな2024年でありますように！！



図書館にあります！今年の大和ドラマも光源氏が主題。私はこの漫画から古典そして源氏物語が大好きになりました。ぜひきっかけ作りに！